

## 中学校区拡大熟議

5月23日(火)、錦中学校において、錦中学校区拡大熟議が開かれました。本校児童(5・6年生が参加)、中学生、地域の方々、教職員など、総勢100名が集まりました。熟議の議題は『地域を盛り上げるためにどのようなことに取り組んだら良いか』です。様々な意見が飛び交い、会議は大いに盛り上がりました。みんな錦町のことが好きで、地域をなんとか活性化させたいと思っているのだということを強く感じました。

PR動画、廃校利用イベント、スタンプラリー、特産品の開発、米作りやカレー体験、などなど多くの意見が出る中、私が面白いと思ったのは「駅弁の開発」です。地元の食材を活用し、児童生徒が考えて大人がつくるという案、実現ができそうだなあと思いました。

「できそうなことをまずやってみよう」という声が話し合いの中でも挙がっていました。PDCAサイクルを上手に回して、「新しい教育文化の創造」をぜひ、実現していきたいです。そしてそれが、地域活性化につながればなお嬉しいです。



## 芋の苗植えをしました



5月25日(木)、低学年の児童がさつま芋の苗植えをしました。土地を耕して、肥料を入れて、畝をつくってと、大変な作業はすべて千守会の皆様がしてくださいました。また、今後も水やり等の作業をしてくださるそうです。おかげで児童は楽しく苗を植え、収穫を待つことができます。至れり尽くせりのご支援、本当にありがとうございます。錦清流小の子どもたちは幸せ者です。

## カヌー体験教室

5月26日（金）、5・6年生がカヌー体験教室を実施しました。地域の協力、素晴らしい指導者、立地条件、天候、すべてに恵まれ、笑顔いっぱいの授業となりました。

子どもたちの上達は早く、方向転換や後進など、どんどんできるようになっていきました。本当に楽しかったのでしょうか、体験後の表情が達成感に満ちていました。

今回実施してみて、ルールさえ守れば安全に行えることがわかりました。せっかくこの環境があるのですから、年に1回ではなく何回かカヌー体験教室ができればよいと考えています。錦清流小学校の特色ある活動として、今後も定着させたいです。

今回の体験教室に関してお力を貸していただいた多くの皆様、ありがとうございました。



## 新体力テスト実施

6月5日（月）、新体力テストを実施しました。50m走、ソフトボール投げ、反復横跳び、上体起こし、長座体前屈、立ち幅跳び、シャトルラン、握力、の8種目の記録を測定します。令和4年度に測定した山口県内小学5年生の結果は、男子が47都道府県中最下位、女子はワースト5位という危機的な状況でした。そこで、山口県教委は、「山口体力向上維新プロジェクト」を立ち上げ、運動習慣がつくように各学校で働きかけをするよう指導がありました。

本校児童は休み時間にも積極的に外で遊ぶ子が多く、またソフトボール等のスポーツクラブで日常的に体を動かしている子が多いため、結果は悪くないと思うのですが……。

6月13日（火）から、『すこやか にしきの子 チャレンジ』を実施します。この活動は、メディアコントロールや運動習慣の形成のためにできることを各家庭で話し合い、実践することを目的としています。ぜひご協力を、よろしくお願いいたします。



## この壺は満杯か？

6月1日（木）の月頭集会で、「一番大切な大きな夢をまずはじめに叶えられるように努力してください」という話をしました。私はこの話をネット動画で見つけ、素敵な話なのでぜひ子どもたちに話して聞かせたいと思いました。興味がある方は、「この壺は満杯か」というワードで検索をしてみてください。大人でも参考になるような話です。そしてぜひ、お子さんと感想を言い合ってほしいです。親子で夢について語ることは、とても大切なことだと思います。

